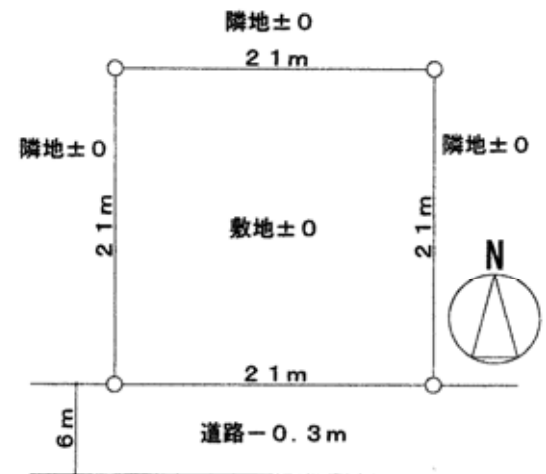


第 2 4 回全国高校生建築製図コンクール課題一覧表

東日本建築教育研究会主催

【受付・締切】平成17年11月11日(月)～11月14日(月)

課題番号 応募学年	用紙	課題内容
1 全日制 1 学年 定時制 1 学年 2 学年	白ケント紙 A 3 (297 x 420) 1 枚	「部分詳細図」 1 要求図面 「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例 1 - 6 軒先マワリ詳細図 尺度 1 : 5 2 注意事項 1) テンプレートの使用は、不可とする。 2) 線の太さの使い分け、文字・数字の大きさ、図形の正確さに留意する。
2 全日制 2 学年 定時制 2 学年 3 学年	トレース紙 A 2 (420 x 594) 1 枚	「木造平家建専用住宅」 「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例 3 - 1・製図例 3 - 2 のうちから、次に要求する図面を製図しなさい。平面図は模写とし、立面図・断面図・配置図は各自の計画とする。 1 要求図面 1) 配置図兼平面図 尺度 1 : 100 ・平面図は模写(ポーチ・テラス・池の計画は自由とする)。 ・敷地と道路との関係は自由であるが、1 面は道路(幅員 6 m)に接し、他面は隣地とする。 ・敷地は平坦で地盤面と道路面および隣地との高低差はない。敷地面積は 450m ² ～500m ² として形は各自が自由に設定する。なお、これには造園計画、物置・浄化槽および普通乗用車 1 台分の駐車スペースを図示する。 2) 立面図(南面・西又は東面の合計 2 面) 尺度 1 : 100 3) 断面図(1 面) 尺度 1 : 100 2 注意事項 1) 図面の配列順序は自由であるが、配図に注意する。 2) 配置図に、物置・浄化槽の位置・大きさは特に制限しないが、適切な計画をする。 3) 建物の配置・駐車スペース・造園計画に留意する。
3 全日制 2 学年 3 学年 定時制 3 学年 4 学年	トレース紙 A 2 (420 x 594) 1 枚 CAD 作品展に出展する場合は自由。	「木造 2 階建専用住宅」 次の与条件によって設計製図しなさい。 1 与条件 1) 敷地：中都市の住宅地(準住居地域で防火関係の指定なし。)にある右図のような平坦地で、地盤面・道路面・隣地との高低差は右図の通りとする。 2) 家族構成：老人夫婦・夫(会社員)・妻・子供 2 人(男子高校生・女子中学生) 3) 延べ面積：140m ² ～180m ² 4) 設備：電気・ガス・上下水道は完備。 5) その他：屋外駐車スペースを確保する。(延べ面積に算入しない) 2 要求図面 1) 配置図兼 1 階平面図(造園計画・駐車スペースを図示)。尺度 1 : 100 2) 2 階平面図(平家がある場合には、1 階屋根伏図もかく)。尺度 1 : 100 3) 立面図(南面・西又は他面の 2 面) 尺度 1 : 100 4) 断面図(1 面) 尺度 1 : 100 5) 面積表(建築面積・各階床面積・延べ面積だけでよい)。 6) 設計主旨(200 字以内とし、図面の余白に記入する)。 7) その他 必要に応じて屋根伏図 尺度 1 : 200 を示してもよい。 3 注意事項 1) 図面の配列順序は自由であるが、効果的な配図に留意する。 2) 平面図には室名をその室内に記入し、畳・家具その他必要と思われるものを明示する。 3) 壁の部分は塗りつぶさず、柱等を図示する。 4) 断面図の切断位置を平面図に明示する。 5) 敷地と道路との高低差(0.3m)に留意する。 6) 高齢者に配慮した計画とする。 7) その他 CAD 作品展にも出展してください。
4 全日制 1 - 3 年 定時制 1 - 4 年	普通紙 A 2 (420 x 594) 1 枚	「木造 2 階建専用住宅」CAD 製図 1 要求図面 配置図兼 1 階平面図、2 階平面図 尺度 1 : 100 2 注意事項 1) 課題内容は、別紙(次ページ)参照。 2) 平面図の表現は、「建築設計製図」(実教出版社刊) 製図例 2 - 1 の平面図 尺度 1 : 100 に準ずる。 3) CAD 製図で使用したソフト名を、作品送り状に記入してください。



注意事項

- 1) 手がき製図の提出図面は、複写して審査するので、濃さ・汚れ等に注意する。郵送時、筒の太さにも注意してください。
- 2) 手がき製図の場合、用紙は課題 1 は白ケント紙とし、課題 2・課題 3 は、普通トレーシングペーパーとする(フィルム又はこれに類するものは不可とする)。
- 3) 手がき製図の場合、線の種類・太さなどの使い方が明瞭で力強くかき、それぞれの線にむらがなく、字の形状・大きさなどがふぞろいにならない。
- 4) 図面の種類および尺度は規定に従い、正確にかき、要求図面以外は不要である。
- 5) 表題欄は各図面とも右下すみに下図のようにとり、必要項目を記入する。
- 6) 手がき製図は、鉛筆仕上げとする(色鉛筆も可)。CAD 製図は、鉛筆以外でもよい(白色用紙にモノクロ出力とし、線・面に着色はしない)。
- 7) 手がき製図の場合、文字・数字等の型板の使用は不可。また、図面・ワープロ等の文字・数字等を下に敷いて写さない。
- 8) 昨年度の講評などにも留意する。
- 9) 表題欄の形式・寸法は右図参照のこと。

表題	図名	尺度	学校名	学科学年	氏名	10	10
20	60	20	30	20	50	20	40